

# たきこみごはん

全国福祉保育労働組合  
東海地方本部障害協議会NEWS  
2009. 10. 19  
Vol. 29

ちよだ分会の仲間が原稿を寄せてくれました。ありがとう！

名古屋市交渉に行ってきました。現場の状況を伝えることができる大切な場。情勢の厳しさはあるけど、地域や子どもたちに必要なものは現場から声をあげていかなければいけないことを改めて感じました。

地域療育センターの必要性をずっと訴えてきていますが、なかなか前進しません。のりくりとした対応にもどかしくなりますが、子どもの状況、みんなの願いを伝えつづけていくことが大切なんだろうと思います。

1日、1日がかげがえのない大切な日、1日も早い地域療育センターの設立を！！

ちよだ分会 掛川



10月2日、労働会館東館ホールにて行われた『市民犠牲許すな要求交流集会』に参加しました。遅れての参加だったのですが、会場からは熱い発言が飛び交っていました。高齢者医療・子育て支援・障害児者施策・福祉施設や病院など、それぞれの分野での切実な要求を聞くことができました。名古屋市職員労働組合が中心になり、年金者組合やあいされん、守山市民病院を守る会などたくさんの団体の参加、主張がありました。名古屋市政がどうなっていくのかを待つのではなく、自分たちで行動をしていくことの大切さ、他団体との連携を深めてとものとりくんでいくことの必要性を感じました。毎日、自分のことで精一杯になっている現実があります。それだけではなく、横とのつながりを大切にして、みんなに声をかけてこれからの運動に積極的に参加していきたいと思いました。

ちよだ分会 関谷

11月議会に向けて

- 療育施設における小児整形外科医の欠員補充を求める請願署名を行っています。紹介議員に民主、共産、公明の議員がぞくぞくとなくなっています。
- 要求署名に10月から11月、とりくんでいます。
  - ・肢体不自由児通園施設「わかくさ学園」の保育士増員、日々の通園日数、単独通園日数を増やしてほしい
  - ・市内東部方面への地域療育センター早期建設について

ぜひご協力をお願いします。

ちよだ分会 伊藤



すずかけ分会 新城さんの新連載!!!

私は、10代の頃から山が好きで、子どもができるまでよく登っていました。最近、子どもも大きくなり一緒に登れるようになってきました。登った山紀行を連載しようかな？人の喜べるような裏山紀行です！

彼女にふられて傷心で登った雪の燕岳、大感動の縄文杉を見た宮之浦岳、今年大量遭難で話題になったトムラウシ山……。数ある山の中で今回は鈴鹿の雨乞岳を紹介します。

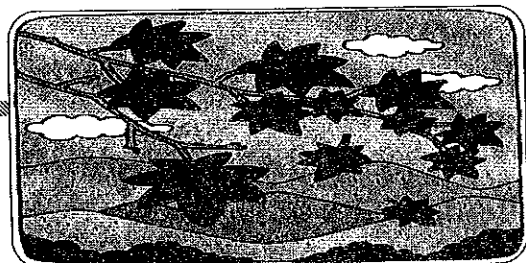
雨乞岳は有名な鈴鹿の御在所岳の奥にある1238Mのそんなに大きくない山です。24才の私は、その当時彼女もいなく暇をもてあまし、土曜日のに行く当てもなくぶらぶらしていました。ふと、明日も休みだし、テントでも担いで鈴鹿にでも行ってみようか……。と思いついたのが運のつき……。

出発が遅かったこともあり、山頂までたどりつけずに山中で日没を迎えてしまいました。途中のちょっとした空きスペースにテントを……。あいにく、雨も降ってきました。一人のテント泊はちよっぴりセンチメートル……。早く、彼女でもつくろうなんてつぶやいていたら、とんでもない同行者が……。夜もふけテントの中で本を読み、眠くなってきたのでシュラフにくるまっていると、何だかちよっぴり湿っぽい……。あまり気にせずしばらくボッーとしていたらちよっぴり、ネチャネチャ……。あれっ？と手を見つみるとホラー映画のように手が真っ赤！？最初は何のことやら理解できません。薄明かりで見ると、山ヒルがテントに数匹紛れ込んでいるのです。何だ……。山ヒルか……。たいしたことない……。わけないだろ！卒倒しそうなりながら山ヒルやっつけ、ひたすら朝が来るのを待っていました。あの時の朝の来るのの長かったこと……。日が開けたらソッコーで名古屋に帰りました！

僕の登山経験で山頂が踏めていないのはこれ一回きりでは……。こんな雨乞岳！お勧めです。でも、これ読んで誰もいきたくないだろうね！ごまー見ろ雨乞岳！

人の失敗は非常に面白いです。数々の山の素晴しさはガイドブックにまかせるとして、新ちゃんの裏山紀行楽しみにしててね！

雨乞岳の悪口を書きましたが、秋の鈴鹿は素晴らしいですよ！全山真っ赤真っ黄！お勧めの時期はやっぱ11月の上旬です。



# B.佐藤の ROCKはLOVE&PEACE!

みなさん、こんにちは。めいほく共同作業所の佐藤です。突然ですが先月の障害協議会のこと。私個人的にリスペクトしております「たきこみごはん」編集長氏からたきこみ原稿依頼がありました。「わかりました！めいほく作業所から原稿、毎月書きますよ」なんて強気の宣言をしてしまった私…。半分後悔しながら(笑)、引き受けたからには何か原稿出さねば…と思い、締め切り前日にPCに向かっておる次第。でも仕事や「かたいこと」は抜きにしてリフレッシュできるコーナーができればと思い、ロックやアルバムについて語るこのコーナーを思いつきました。編集長氏より打ち切りにならないよう、とりあえず数回不定期で頑張りたいと思います！みなさん応援よろしく！



そこでまず第1回は、リマスター版だの、日本人ミュージシャンによるカバー作「LOVE LOVE LOVE」の発表などで、話題になっているビートルズです。

私は3度の飯よりロックが好き(というのはウソですが)、自称「ロック馬鹿」「ロックおたく」で職場には通っております。しかし我が家は意外とロック家族でない…。たとえば私がストーンズを聞いて盛り上がっていても嫁さん、子ども2人は無反応…。しかしそんな嫁さんに「ビートルズって知ってる？」って聞くと、「知ってるわよ…あの人…ポール…、ジョージ…レノン…、あとだれだっけ…(沈黙15秒)…あ、りんご…りんごなんだっけ」と、とりあえず名前は出てくる様子。やっぱりビートルズは偉大だ！と勝手に思っている今日この頃であります。

さて、私はこの原稿のためにTSUTAYAに行き、何と！リマスター版の「RUBBER SOUL」のCDを借りてきたのでした(「買えよ！」って突っ込みが聞こえてきそうですが)。「いや～やっぱりすごいですね、リマスター版は。特にステレオ版は音の分離もよく、音の抜けもよくて…」なんて自信持って書きたかったんですが、うちのオーディオセットのレベルではあまり変わらないって感じで…(泣)。でもやっぱり音はいいですよ、キレイ過ぎるぐらいです！

実は、私はビートルズについて語る資格はありません。だって高校時代に「おれはビートルズは嫌いだ！だってストーンズ派だからな」なんて言ってたくらいですから。でもこのアルバムはなぜかよく聞き返します。地味ですがアルバムかけっぱなしで気持ちいいです。ドライブマイカー、ノルウェイの森、ノーホエアマン、インマイライフなど名曲も入ってます。まだ聞いたことない方、一度聞いてみて！  
そして今回はローリングストーンズの「シャイン・ア・ライト」です！まいったか！

まいりました。次号を楽しみにしています！

一編の詩をあなたに

樹

人もまた、 一本の樹ではなからうか  
樹の自己主張が枝を張り出すように  
人のそれも 見えない枝を四方に張り出す

身近な者同士、許しあえぬことが多いのは  
枝と枝とが深く交差するからだ  
それとは知らず、いらだって身をよじり  
互いに傷つき折れたりもする

仕方のないことだ  
枝を張らない自我なんて、ない  
しかも人は、生きるために歩き回る樹  
互いに刃を交えぬはずがない

枝の繁茂しすぎた山野の樹は  
風力を借りて梢を激しく打ち合わせ  
密生した枝を払い落とす——と  
庭師の語るのを聞いたことがある

人はどうなのだろう？  
剪定ばさみを私自身の内部にいれ、小暗い自我を  
刈りこんだ記憶は まだ、ないけれど

吉野 弘

今回は30号を目前にして、新しい連載がスタートうんいす。(泣) 障害協議会の底力を見た！って  
感じます。秋は行事でいそがしいし、インフルエンザも流行っているけれど、頑張るぞ！！  
成功するかわかりませんが、30号は福祉職場に働く仲間の川柳を募集してみたいと思いま  
す。う～ん、難しいかなあ……。職場でワイワイ発表して、秀作を送ってください。俳句  
や短歌もどうぞ。秋を楽しんで、多忙な日々を乗り切っていきましょう。 K

次号は記念すべき30号。継続は力なり、  
ですわ。歌を詠んで送ってください。

ご意見、ご感想もぜひお寄せください！

E-mail takikomigohan06@yahoo.co.jp